

## 令和 6 年度 豊山町保健事業（案）

## 1 健康づくり推進事業

（      は令和 6 年度 新規事業）

事業の種類	対象者	内 容
健康・福祉 フェスティバル	住民	健康度・体力チェック、健康相談、歯科健康 相談、親子遊び提案
食生活改善推進活動	住民	定例会、研修会、食生活改善普及活動
食生活改善推進活動 者養成講座	住民	全 5 回（講義、調理実習 3 回）
健康マイレージ 普及講座	住民	筋力トレーニング、ストレッチ等の健康講座
8020 表彰	80 歳以上	20 本以上自分の歯のある方の表彰・記念品贈 呈（健康・福祉フェスティバルで実施）

## 2 成人保健事業

事業の種類	対象者	内 容		
健康 診 査	成人健康診査	30 歳代及び 40 歳 以上で特定健診・ 後期高齢者健診の 対象でない者	問診、尿検査、身体計測、眼底・眼 圧検査、血液検査、心電図、診察	集団健診
	胃がん検診	40 歳以上	胃部 X 線検査	集団検診
		50 歳以上	胃内視鏡検査	個別検診
	大腸がん検診	40 歳以上	便潜血反応検査（2 日法） 無料クーポン券発行（40・50 歳）	集団検診 個別検診
	肺がん検診	40 歳以上	胸部 X 線検査	集団検診 個別検診
		50 歳以上で喫煙指 数が 600 以上の者	喀痰検査	集団健診
	乳がん検診	30 歳～39 歳の女性	超音波検査	集団検診
		40 歳以上の女性	乳房 X 線検査 無料クーポン券発行（40・50 歳）	集団検診 個別検診
	子宮がん検診	20 歳以上の女性	子宮頸部・体部細胞診検査 H P V 検査（30 歳～40 歳） 無料クーポン券発行（20・30 歳）	集団検診 個別検診
	骨粗しょう症検診	30 歳以上の女性	超音波検査	集団検診
X 線検査			個別検診	
前立腺がん検診	50 歳以上の男性	血液検査（P S A 検査）	集団検診 個別検診	
B・C 型肝炎検査	40 歳及び 未検査の者	B・C 型肝炎検査	集団検診	

事業の種類		対象者	内 容	
健康 診 査	歯周疾患検診	30 歳以上	歯周疾患検診、保健指導、個別相 談	集団検診
		20、25、30、35、 40、45、50、55、 60、65、70 歳の者	歯周疾患検診、保健指導	個別検診
健康 教 育	成人健康教育	30 歳以上 (成人健診受診者)	生活習慣病予防、こころの健康教育	
	女性の健康講座	30～50 歳代の女性	女性特有の健康課題に関する健康講座	
健康 相 談	成人健康診査 結果説明会	成人健診受診者	個別相談による健診結果説明、生活習慣改善 指導	
	歯科健康相談	30 歳以上	問診、アンケート、個別相談	
	成人健康相談	住民	個別相談、身体計測	
	こころの健康相談	住民	臨床心理士による個別相談	
訪問指導		成人健康診査後 要継続指導の者	訪問指導	
特定保健指導 (国保事業)		特定健診で特定保 健指導の必要な者	積極的支援・動機づけ支援 集団指導・個別相談	
糖尿病重症化予防 事業(国保事業)		糖尿病未治療者及 び中断者、糖尿病 性腎症未治療者	受診勧奨及び保健指導 かかりつけ医と連携した保健指導	
助 成	骨髄移植ドナー 等支援事業	骨髄提供者及び骨 髄提供者が勤務し ている事業所	骨髄提供者と骨髄提供者が勤務している事 業所に対し、助成金を交付	
	がん患者アピア ランスケア用品 購入費補助事業	がんと診断され補 整具(ウィッグ、 乳房補整具)を購 入した者	がん治療に伴う外見の変化をカバーする補 整具(ウィッグ、乳房補整具)の購入に係る 費用の一部を補助	
	若年がん患者 ターミナルケア 支援事業	末期のがんである と医師が認めた者 で40歳未満の者	在宅における療養生活に必要な経費の一部 を補助	

○第3次とよやま健康づくり21計画 策定(新規)

平成26年3月に策定した第2次とよやま健康づくり21計画が令和6年度に最終評価を迎えるため、令和5年度に実施した生活習慣実態調査及び国・県が制定する健康日本21を踏まえ、「第3次とよやま健康づくり21計画」を策定する。

基本ビジョン：すべての住民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現

計画期間：令和7年度～18年度(12年間)

【計画の作成スケジュール(案)】

令和6年5月～ 現状分析・課題把握、関連団体等へのヒアリング調査

令和6年10月頃 計画骨子案及び素案作成

令和6年12月頃 パブリックコメント

令和7年3月 第3次とよやま健康づくり21計画策定

○がん検診「ワンコイン（５００円）検診」導入（新規）

町のがん検診受診率・受診者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少し、コロナ禍前の受診率・受診者数に戻っていない。そこで、現在の検診料を見直し、ワンコイン（５００円）にすることによって受診率を向上させ、早期発見・早期治療により健康寿命の延伸を図る。

検診の種類	対象者	検診料
胃がん検診（X線）	40歳以上	600円 ⇒ <u>500円</u>
乳がん検診（X線）	40歳以上の女性	1,200円 ⇒ <u>500円</u>
子宮がん検診（頸部）	20歳以上の女性	1,300円 ⇒ <u>500円</u>
子宮がん検診（体部）	子宮頸がん検診受診者で医師が必要と判断した者	800円 ⇒ <u>500円</u>

○歯周疾患検診（個別）の対象者拡大

現在、健康増進法に基づく歯周疾患検診の対象者は、40歳、50歳、60歳、70歳の者であるが、現行制度では、多くの者は高校を卒業してから40歳になるまで歯周疾患検診を受診する機会がない。そのため、令和6年度より健康増進法に基づく対象者に20歳と30歳の者を加える方針となっている。

本町でも生涯を通じた歯周疾患検診の機会を確保し、歯・口腔の健康の保持増進を図るため、個別検診の対象者を拡大し、新たに20歳、25歳、30歳、35歳を追加する。

【検診実施方法】

検診名	対象者	検診場所	検診料
集団検診	30歳以上の集団健診（成人健診・特定健診・後期高齢者健診）受診者	保健センター	無料
個別検診	20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳	町内歯科医院6か所	

3 母子保健事業

事業の種類	対象者	内 容
健康診査 妊婦健康診査 産婦健康診査 乳児健康診査 新生児聴覚検査	妊婦 産婦 乳児 新生児	妊婦 14回（一般健診、血液型検査、血糖検査、B型・C型肝炎検査、子宮頸部がん検診、H I V抗体検査、風疹抗体価検査、B群溶血性レンサ球菌検査、HTLV-1抗体検査、性器クラミジア感染検査、超音波検査） 多胎妊婦 5回分追加補助（一般健診） 産婦 2回（一般健診、メンタルチェック） 乳児 2回（生後1か月、6~9か月） 新生児聴覚検査（生後4週以内）
妊産婦歯科健康診査	妊婦 産婦	妊婦 1回、産婦 1回（歯科健康診査、歯科保健指導）

	事業の種類	対象者	内 容
健康診査	3 か月児健康診査	3～4 か月児	問診、身体計測、診察、保健指導、離乳食指導、個別相談、ブックスタート
	10 か月児健康診査	9～10 か月児	問診、身体計測、診察、保健指導、歯科保健指導、個別相談
	1 歳 6 か月児健康診査	1 歳 6 か月児	問診、身体計測、診察（内科、歯科）、フッ化物塗布、保健指導、個別相談、発達相談
	3 歳児健康診査	3 歳児	問診、身体計測、尿検査、診察（内科、歯科）、フッ化物塗布、保健指導、個別相談、発達相談、屈折検査機器を使用したスクリーニング検査
	2 歳児歯科健診	2 歳児 2 歳 6 か月児	歯科健康診査、フッ化物塗布、歯科保健指導
健康相談	親子（母子）健康手帳交付	妊婦	親子（母子）健康手帳の交付、健康診査受診票の交付、妊婦相談
	妊婦相談	親子（母子）手帳交付済みの妊婦	妊婦相談
	こども健康相談	乳幼児と保護者	身体計測、健康相談、栄養相談
	あかちゃん相談	産婦・乳児	母乳相談、子育て相談
	要観察児相談	健診での経過観察児	発達に関する個別相談
	2 歳児すくすく相談	2 歳児歯科健診受診者	発達・育児に関する個別相談
	歯科保健指導	10 か月児健康診査受診者	歯みがき指導
	離乳食指導	3 か月児健康診査受診者	離乳食指導、個別相談
	栄養相談	10 か月・1 歳 6 か月・3 歳児健診、2 歳児歯科健診受診者	個別栄養相談
	ニューファミリー教室	妊婦とその夫	妊娠・出産・子育てに関する講座、育児体験、妊婦体験
健康教育	ブックスタート事業	3 か月児健康診査受診者	絵本ボランティアによる絵本の読み聞かせ、絵本の配布
	育児教室（あかちゃん広場）	3 か月～12 か月までの乳児と保護者	育児についての健康教育、親子遊び、体重測定
	子育て支援教室（1 歳 6 か月児健診後）	1 歳 6 か月児健診後経過観察が必要な児と保護者	体操、親子遊び、課題遊び、個別相談
	言語発達教室（ひよこの会）	幼児健診事後指導児	体操、親子遊び、課題遊び、母子グループ学習会、発達相談、個別相談
	母親支援教室	育児不安や子育て困難を感じている母親	身体計測、個別相談、親子遊び、母子分離し母親同士のグループミーティング実施

事業の種類		対象者	内 容
産後ケア事業		産婦 乳児	産後の母子に対する心身のケアや育児のサポート（ショートステイ、デイケア、アウトリーチ）
訪問指導		妊産婦 乳幼児	妊産婦訪問（産前産後サポート事業）、新生児訪問、低出生体重児訪問、乳児家庭全戸訪問、養育支援訪問、幼児訪問、健診未受診者訪問
母子保健推進員活動		妊産婦 乳幼児	妊婦・乳児の訪問、健診・2歳児すくすく相談・歯科健診の案内配布、教室補助
補 助	一般不妊治療費補助	不妊の夫婦	一般不妊治療費の補助（通算2年間）
	生殖補助医療費補助	不妊の夫婦	特定不妊治療（体外受精、顕微授精）、男性の不妊に関する治療費の補助
	出産・子育て応援 交付金	妊婦	出産応援金として5万円支給
		出生した子の 養育者	子育て応援金として5万円支給

#### ○生殖補助医療費補助（新規）

令和4年4月から、一般不妊治療（タイミング法、人工授精）、生殖補助医療（体外受精、顕微授精、男性の不妊手術）にかかる医療費が保険適用となったが、自己負担額は体外受精1回につき15～20万円ほど必要である。

現在町で実施している一般不妊治療の補助（自己負担額1/2（上限5万円））に加え、生殖補助医療に係る費用の補助をすることで、経済的負担を軽減し、不妊治療を継続できるよう支援する。

補 助 対 象	体外受精、顕微授精、男性の不妊手術（保険適用分）
補 助 額	1年間に要した治療費 上限20万円

#### ○産婦健康診査費補助（拡充）

産後うつ発症時期は産後1か月頃が最も多く、産婦の10人に1人以上にみられ、自殺や虐待、子どもの発達などに影響を及ぼすと言われている。町では平成29年4月から産婦健康診査にかかる費用を1回補助している。

出産後間もない時期の母子に対する支援を強化し、妊娠期からの切れ目のない支援体制を整備するために、産婦健康診査の補助回数を1回から2回へ拡充する。

対 象 者	産後8週以内の産婦
補 助 回 数	1回 ⇒ <u>2回</u>
健診時期の目安	1回目：（新）産後2週間 2回目：産後4週間
健 診 の 内 容	一般診察、問診、メンタルチェック

○産後ケア事業アウトリーチ型の導入（新規）

令和3年度から産後ケア事業のうち、医療機関で実施するショートステイ型とデイサービス型を開始しており、利用者の休息の確保や母親の育児不安の軽減につながっている。

令和6年度よりアウトリーチ型（助産師による訪問）を導入することで、自宅で助産師からの支援を受けられる体制を整える。

対 象 者	産後1年以内の産婦と乳児
訪 問 者	助産師
自 己 負 担 額	1,000円（生活保護世帯及び町民税非課税世帯は無料）
利 用 上 限	1回の出産に対し2回まで
利 用 時 間	2時間以内
内 容	保健指導、授乳の指導、乳房ケア等の専門的な指導又はケア

#### 4 予防接種事業

##### (1) 定期予防接種

ワクチンの種類	対象者	
BCG	生後12か月未満児	
ロタウイルス	生後6週～生後32週までの乳児	
ヒブ	生後2か月～5歳未満児	
小児肺炎球菌	生後2か月～5歳未満児	
B型肝炎	1歳未満児	
4種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	生後2か月～90か月未満児	
5種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	生後2か月～90か月未満児 (ヒブ及び4種混合ワクチンを接種した者は不要)	
2種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	
麻しん・風しん 混合	1期	生後12か月～24か月未満児
	2期	小学校入学前の1年間
日本脳炎	1期	3歳～4歳（生後6か月～90か月児）
	2期	9歳～13歳未満
	特例措置 (1期・2期)	平成19年4月1日以前の生まれで20歳未満の者

ワクチンの種類		対象者
水痘（水ぼうそう）		1歳～3歳未満児
子宮頸がん予防	定期接種	小学6年生～高校1年生に該当する年齢の女子
	キャッチアップ接種	平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女子
高齢者インフルエンザ		65歳以上
定期高齢者肺炎球菌		65歳の者（未接種者に限る） ※令和5年度までの経過措置の終了により対象者変更
成人風しん （風しん追加的対策）		昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの 男性で十分な量の抗体のない者

- 子宮頸がん予防（HPV）ワクチンのキャッチアップ接種、任意接種費用の補助  
積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方及び定期接種の対象年齢を過ぎた後に  
自費で任意接種を受けた方に対し、接種及び費用の補助を実施する。

	キャッチアップ接種	任意接種費用の補助
実施期間	令和7年3月31日まで	
対象者	平成9年4月2日から 平成20年4月1日生まれの女子	平成9年4月2日から 平成17年4月1日生まれの女子
内容	未接種分の接種費用の全額補助	令和4年3月31日までに自費で接種した方に対して接種費用を助成
周知	町で接種記録を把握していない人に対して、葉書で勧奨	

- 5種混合予防接種の開始

令和6年4月1日より5種混合ワクチンが定期予防接種と位置づけられる。

令和6年3月まで		➡	令和6年4月1日から	
・4種混合ワクチン （ジフテリア、百日せき、 破傷風、ポリオ）	4回接種		・5種混合ワクチン （ジフテリア、百日せき、 破傷風、ポリオ、 <u>ヒブ</u> ）	4回接種
・ヒブワクチン	4回接種			

【接種対象者】 生後2か月～7歳6か月未満

【接種回数・間隔】 1期初回 3回（20～56日の間隔で接種）

1期追加 1回（初回終了後6か月～1年6か月で接種）

○新型コロナウイルスワクチン接種（変更）

令和6年4月1日以降の新型コロナウイルスワクチン接種は、予防接種法上の特例臨時接種から季節性インフルエンザと同様の「B類定期接種」（個人の重症化予防）と位置づけられ、制度が変更となる予定。

対 象 者	・ 65歳以上の方 ・ 60～64歳で一定の基礎疾患があり重症化リスクの高い人 (季節性インフルエンザと同様の対象者)
接 種 期 間	秋冬頃
接 種 回 数	1回
費 用	自己負担ありの予定

(2) 任意接種

ワクチンの種類	対象者	内 容
風しん	妊娠を予定又は希望されている女性及びその夫または妊婦の夫	接種費用の全額補助
医療行為により抗体を失った者に対する再接種費補助事業	骨髄移植手術などの医療行為により、接種済みの予防接種の効果が期待できない者	接種費用の一部補助
子どもインフルエンザ	生後6か月～15歳未満の者 (補助回数：生後6か月～13歳未満2回、13歳～15歳未満1回)	
おたふくかぜ	① 1歳～2歳未満 ② 小学校就学前の1年間(年長児)	
帯状疱疹	満50歳以上の者	

(3) 抗体検査

事業の種類	対象者	内 容
風しん抗体検査 (風しんの追加的対策)	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性	検査費用の全額補助

5 結核予防事業

事業の種類	対象者	内 容
結核検診	65歳以上	胸部レントゲン撮影 (集団検診・個別検診)

6 献血推進事業

事業の種類	対象者	内 容
献 血	16歳～69歳	400ml献血